

平成 2 1 年度一般会計当初予算説明資料

10款 教育費
 1 項 教育総務費
 5 目 教育振興費

特別支援教育課（内線：7574）
 （単位：千円）

事業名	本年度	前年度	比較	財 源 内 訳				備 考												
				国庫支出金	起債	その他	一般財源													
(新)特別支援学校における教育の在り方検討事業	852	0	852				852													
トータルコスト	4,166千円（前年度0千円）																			
従事する職員数	正職員：0.40人																			
主な事業内容	検討委員会開催、先進地視察、今後の方向性案作成																			
事業内容の説明																				
<p>1 事業の概要 「特別支援学校における教育の在り方検討委員会」を設置して、高等特別支援学校または分校・分教室の設置等について、今後の方向性を具体的に協議・決定するための経費である。</p> <p>2 検討内容 鳥取県教育審議会答申（H20.11.14）抜粋 「鳥取県における今後の特別支援教育の在り方について」</p> <table border="1" style="width:100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th style="width:50%;">課 題</th> <th style="width:50%;">施策の方向性（検討内容）</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>・知的障害特別支援学校在籍児童生徒の増加に伴う施設整備</td> <td>○県立高等特別支援学校の設置または県立学校内に分校や分教室の設置等を検討</td> </tr> <tr> <td>・障害の重度・重複化、多様化に応じた教育の充実</td> <td>○自閉症者への指導・支援を充実するため、県立特別支援学校に発達障害教育拠点の設置を検討</td> </tr> </tbody> </table> <p>3 事業費 （単位：千円）</p> <table border="1" style="width:100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th style="width:30%;">区 分</th> <th style="width:15%;">予算額</th> <th style="width:55%;">事 業 内 容</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>特別支援学校における教育の在り方検討委員会開催経費</td> <td style="text-align:center;">852</td> <td> 特別支援学校における教育の在り方検討委員会を開催する。 ○検討委員 15名程度 学識経験者、福祉・労働関係保護者、関係団体、行政関係（学校等）等 ○開催回数 年5回程度開催（含現地視察） </td> </tr> </tbody> </table>									課 題	施策の方向性（検討内容）	・知的障害特別支援学校在籍児童生徒の増加に伴う施設整備	○県立高等特別支援学校の設置または県立学校内に分校や分教室の設置等を検討	・障害の重度・重複化、多様化に応じた教育の充実	○自閉症者への指導・支援を充実するため、県立特別支援学校に発達障害教育拠点の設置を検討	区 分	予算額	事 業 内 容	特別支援学校における教育の在り方検討委員会開催経費	852	特別支援学校における教育の在り方検討委員会を開催する。 ○検討委員 15名程度 学識経験者、福祉・労働関係保護者、関係団体、行政関係（学校等）等 ○開催回数 年5回程度開催（含現地視察）
課 題	施策の方向性（検討内容）																			
・知的障害特別支援学校在籍児童生徒の増加に伴う施設整備	○県立高等特別支援学校の設置または県立学校内に分校や分教室の設置等を検討																			
・障害の重度・重複化、多様化に応じた教育の充実	○自閉症者への指導・支援を充実するため、県立特別支援学校に発達障害教育拠点の設置を検討																			
区 分	予算額	事 業 内 容																		
特別支援学校における教育の在り方検討委員会開催経費	852	特別支援学校における教育の在り方検討委員会を開催する。 ○検討委員 15名程度 学識経験者、福祉・労働関係保護者、関係団体、行政関係（学校等）等 ○開催回数 年5回程度開催（含現地視察）																		